

# 長岡市史双書を読む会

## 江戸時代の旅と旅日記

### 東北への旅



←「奥州田村郡三春五万石秋田信濃守殿  
城下略図」(「陸奥の編笠」より)  
江戸時代の長岡の人びとは、どんな旅を  
していたのでしょうか。

「陸奥の編笠」は、長岡藩士の長沢茂好  
と柳町年綱の東北地方探索日記です。

「奥羽行」は、本大島村の村役人・長谷  
川家当主による寺社参詣、名所旧跡、歌枕  
の地をめぐる旅の記録です。

江戸時代の旅を楽しんでみませんか。

1 会場・時間 長岡市立中央図書館 講堂 午後2時より午後4時まで

2 期日・講座タイトル・講師

| 回数  | 期日        | 講座タイトル  | 講師   |
|-----|-----------|---|--|
| 第1回 | 7月 1日 (水) | 長岡藩士の探索日記①<br>「陸奥の編笠」 旅立ち～棚倉                                      | 長岡市立中央図書館文書資料室<br>嘱託員 桜井 奈穂子                           |
| 第2回 | 7月 8日 (水) | ・長岡藩士の探索日記②<br>「陸奥の編笠」 三春～村松<br>・みちのく「奥羽行」①<br>旅立ち～会津若松～二本松～福島～仙台 | 長岡市立中央図書館文書資料室<br>嘱託員 桜井 奈穂子<br>長岡郷土史研究会<br>会 員 田所 和雄氏 |
| 第3回 | 7月22日 (水) | みちのく「奥羽行」②<br>多賀城～松島～金華山～山寺～湯殿山<br>～象潟～乙村～帰郷                      | 長岡郷土史研究会<br>会 員 田所 和雄氏                                 |

4 受講料 無料 (テキスト代1,500円)

テキストは、長岡市史双書No.5 4『江戸時代の旅と旅日記(2)』を使用します。お持ちでない方は初回到頒布代金1,500円をご持参ください (お釣りの無いようにお願いします)。

5 定員 80名 (先着順) ※1回のみ参加も可能です。

6 申し込み 下記の参加申込書(郵送・FAX可)か電話・メールで文書資料室へお申し込みください。  
〒940-0065 長岡市坂之上町 3-1-20 (互尊文庫2階) 長岡市立中央図書館文書資料室  
電話 0258-36-7832 FAX0258-37-3754 E-mail:monjo@lib.city.nagaoka.niigata.jp

切……………取……………線

### 平成27年度「長岡市史双書を読む会」参加申込書

|    |   |    |  |
|----|---|----|--|
| 氏名 |   | 電話 |  |
| 住所 | 〒 |    |  |

※参加申込書に記載された個人情報は、文書資料室の行事案内送付以外には使用しません。